

日本の社会をどうします？

アベノミクスもその実態が明らかになり始めています。グローバル企業の利益を上げさせるためには何でもやる、それがアベノミクス。

350兆円の異次元の金融緩和で円安へ。1ドル80円を120円まで日本の国力を弱めて、グローバル輸出業者は史上最高の利益。しかし働く者の実質賃金は4年連続マイナス。非正規雇用が40%に。年収200万円に達しない人々が1000万人以上。子どもの貧困率は16.3%。

施策がうまくいかないのが第二弾として1億総活躍、出生率1.8と国民の尻を叩くが保育所が無くて子供を預けられない・・・働けないじゃないの。「日本死ね！」に表現されるように子育て支援が貧弱。“逆進性の消費税を10%へ、法人税は20%台に減税”といった税制って誰の為???1989年以降25年間の法人税減税累積額は255兆円、その穴埋めで消費税の累積額は282兆円。

そしてTPPを強行しようとする安倍政治。米・牛肉・豚肉の領域の関税も守れなかったのは協定文・付属書に「除外規定」が無いことから明らか。なのに7.8トン輸入枠が増えるコメへの影響は0円と国民に言う。協定文の「透明性」は企業や投資家と言った利害関係者を意思決定過程に参加させること。遺伝子組み換え生産物の表示も守れないでしょう。ISDs条項もあり薬価の高値も混合診療の拡大もされてしまうでしょう。

アベ政権の経済は、地域分散型の再生可能エネルギーによる新しいエネルギー産業・構造を作り出せず、又、すでに破たんしている重化学工業や新自由主義から脱却して地域分散型の新たな医療・福祉・知識産業をも作り出せずにいます。これまでの過去の高度成長期の産業とグローバル企業の利益の為に突っ走る経済は国民の福祉も生活も豊かにしません。破たんは必至です。

それ故、社会・経済の閉塞状況を強権的に押さえつける政治＝軍事力・警察力等強大な権力を使って国家統治をする政治で強行突破しようとしているのです。

国家安全保障会議・共通番号制・特定秘密保護法・防衛装備庁・安保法制（戦争法制）・そして盗聴法の改悪・共謀罪の創設によって戦争遂行、国民監視・統制の体制がつくられようとしています。

こんな政治を何とか変えなければと頑張っている「小西ひろゆき」「福島みずほ」さんの資料を同封いたします。参考にさせていただければと存じます。

“個人の尊厳を尊重する社会”をつくっていきましょう！

未来を担う子どもたちへの大人の責任です。